

# 埼玉県景気動向指数

令和6年(2024年)4月分の概要

令和6年6月28日  
埼玉県総務部統計課

## 1 基調判断

- 景気動向指数(CI一致指数)は、足踏みを示している。

## 2 指数の動き

令和6年4月分から、CIの基準年を平成27年(2015年)から令和2年(2020年)に変更した。

- 4月のCIは、先行指数:102.0、一致指数:109.7、遅行指数:89.3となった。  
(令和2年(2020年)=100)
- 先行指数は、前月と比較して5.6ポイント下降し、3か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は、4.37ポイント下降し、8か月連続の下降、7か月後方移動平均は、2.62ポイント下降し、8か月連続の下降となった。
- 一致指数は、前月と比較して横ばいとなった。3か月後方移動平均は、0.77ポイント上昇し、2か月ぶりの上昇、7か月後方移動平均は、0.65ポイント下降し、6か月連続の下降となった。
- 遅行指数は、前月と比較して0.5ポイント上昇し、2か月ぶりの上昇となった。3か月後方移動平均は、0.54ポイント上昇し、2か月連続の上昇、7か月後方移動平均は、0.30ポイント下降し、10か月連続の下降となった。

## 3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
C3: 県投資財出荷指数	0.64	C1: 県生産指数(製造工業)	-0.87
C9: 県耐久消費財出荷指数	0.57	C5: 県雇用保険初回受給者数(逆サイクル)	-0.44
C7: 県百貨店・スーパー商品販売額	0.14	C2: 県所定外労働時間指数(調査産業計)	-0.21
C8: 県生産財出荷指数	0.09	C6: 県建築着工床面積(非居住用)	-0.05
C4: 県有効求人倍率(除学卒・就業地別)	0.07		

※ 各個別系列のウェイトは均等です。

## 4 一致指数の推移

